

( 笠間 ) 中学校 CAN-DO リスト 3 年生  
3 年生学年末の目標

Listening	Reading	Spoken Interaction	Spoken Production	Writing
はっきりと話されれば、社会的な話題について、短い説明の要点をとらえることができる。	社会的な話題について、簡単な語句や文で書かれたまとまりのある文章の要点をとらえることができる。(～500語程度)	社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや、その理由などを簡単な語句や文を用いて述べ合うことができる。	社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて話すことができる。	社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや、その理由などを簡単な語句や文を用いて書くことができる。(～80語程度)

領域		目標	単元
Listening		はっきりと話されれば ア ディスカッションなど日常的な話題について、必要な情報を捉えることができる。 イ ニュースの音声など日常的な話題について、その概要を捉えることができる。 ウ 講演やニュースの音声など社会的な話題について、短い説明の要点を捉えることができる。	RLE 1 RLE 6 RLE 2 RLE 6
Reading		ア 日常的な話題について、簡単な語句や文で書かれたものを読み、必要な情報を捉えることができる。 イ 簡単な語句や文で書かれた物語文を読んで、そのあらすじや概要を捉えることができる。 ウ エネルギー問題や伝記など社会的な話題について簡単な語句や文で書かれた短い文章を読んで、その要点を捉えることができる。	Let's Read 1 Let's Read 2 Let's Read 3
Speaking	Spoken Interaction	ア 最近夢中になっていることやよくすることなど関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて即興で伝え合うことができる。 イ 申し出や応対、日常的な話題に関するディベートにおいて、事実や自分の考えを伝え、気持ちなどを整理して、簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりすることができる。 ウ 壁画を残す活動や世界の現状など社会的な話題に関して、聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを簡単な語句や文を用いて述べ合うことができる。	Unit 0  RLE 4 Stage Activity 3  Learning Art in English Unit 6
Speaking	Spoken Production	ア 関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて即興で話すことができる。 イ 日本のポップカルチャー、防災の取組、理想のリーダーや諸活動など日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある内容を話すことができる。 ウ 生態系に起こっている問題や世界の現状など社会的な話題に関して、聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて話すことができる。	Unit 1 Stage Activity 1 Unit 4、Unit 5 Stage Activity 2 Learning Science in English Learning Social Studies in English
Writing		ア 関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて正確に書くことができる。 イ 英語俳句、エシカルな商品や絶滅のおそれのある動物、日本や郷土の文化など日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書くことができる。 ウ 絶滅のおそれのある動物や身近にある問題など社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて書くことができる。	Learning Japanese in English Unit 2、Unit 3  RLE 3 RLE 5

## 3 年生 各単元との関連 PT = パフォーマンス・テスト

単元	学習到達目標	Listening	Reading	Speaking		Writing
				SI	SP	
0	□クラスメートの新しい一面を知るために、最近夢中になっていることやよくすること、その理由などについて伝え合うことができる。			ア		
1	□海外の人に日本に興味を持ってもらうために、日本のポップカルチャーの魅力について、経験や感想と共に伝えることができる。				イ	
RLE1	□ディスカッションを聞き、自分の意見をまとめるために必要な情報を理解することができる。	ア				
Learning Japanese in English	□世界に広がる日本語と日本文化について理解するために、英語俳句について理解したり英語俳句を詠んだりすることができる。					イ
2	□エシカルな商品のよさを知ってもらうために、エシカルな商品を PR するためのポスターを書くことができる。					イ
RLE2	□社会的な話題に関する講演を聞き、話し手の伝えたい内容の要点を捉えることができる。	ウ				
3	□絶滅のおそれのある動物を守るために、大切なことや取るべき行動について記事を書くことができる。					イ
RLE3	□資料から読み取った情報について、事実と意見をわけて書くことができる。					ウ
Learning Science in English	□生態系に起こっている問題に関心を持ってもらうために、日本に住むシカの数に関して読み、自分の考えを述べることができる。				ウ	
SA1	□日本や郷土の文化などについて、詳しい情報を加えて説明することができる。				イ	
LR1	□物語の流れに沿った場面の変化や登場人物の心情が書かれた文章の概要を捉えることができる。		イ			
PT1	□これまでの経験から学んだことについて、相手に伝えたりまとめた文章を書いたりすることができる。				イ	
4	□防災・安全への意識を高めるために、地域の一員として取るべき行動についてまとまりのある内容を話すことができる。				イ	
RLE4	□相手の立場に立って、具体的な提案をしながら申し出たり応じたりすることができる。			イ		
Learning Art in English	□絵が持つ力について考えるために、世界中に壁画を残す活動についての感想を伝え合うことができる。			ウ		
5	□自分のことをより知ってもらうために、理想のリーダーについて事実や自分の考えなどを整理し、まとまりのある内容を話すことができる。				イ	
RLE5	□社会的な話題について、理由や根拠を含めて自分の意見を書くことができる。					ウ
SA2	□これまでの経験をふり返って活動報告を発表することができる。				イ	
6	□世界の現状に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを伝え合うことができる。			ウ		
RLE6	□ニュースなどのテレビ番組の音声を聞いて、概要や要点を理解することができる。	イ・ウ				
Learning Social Studies in English	□世界の現状について理解するために、世界を人口 100 人の村だと仮定して、聞いたことについて、自分の感想や考えを話すことができる。				ウ	
SA3	□主張とその理由を明確にしながら、ミニディベートをすることができる。			イ		
PT2	□既習表現を用いて、状況や場面にふさわしい対話をするることができる。			イ		
LR2	□日常生活で自分ができていることを述べることができるように、さまざまなエネルギー問題に関する説明文の要点を捉えることができる。		ウ			
LR3	□自分の感想を述べることができるように、伝記を読んで、人物の歩みや功績、作品にこめられたメッセージを読み取るすることができる。		ウ			
PT3	□既習表現を用いて、状況や場面にふさわしい対話をするることができる。			イ		